

## 発生動向の概況

感染性胃腸炎が急増しています。県内の定点当たり報告数は、11 月以降急激な増加傾向を示し、第 48 週は 19.0 人となりました。例年、流行のピークは 12 月下旬となることが多く、今年は過去 10 シーズンで最大規模であった 2006 年/2007 年シーズン (2006 年第 48 週 定点当たり 30.1 人) に次ぐ報告数となっています。地域別では、流行の早かった今治地区では 2 週連続して減少しましたが、その他の地区では依然として増加傾向が続いており、特に中予 (第 48 週 定点当たり 29.9 人) で多発しています。病原体はノロウイルスが高率に検出されており、今後しばらくはノロウイルスによる胃腸炎の流行が継続すると予想されます。感染予防対策としては、手洗いが有効です。液体石けんを使用し、すすぎは流水で十分行いましょう。症状のある方の吐物やふん便には大量のウイルスが含まれていますので、処理の際は特に注意してください。なお、県および松山市では 11 月 19 日に「ノロウイルスによる食中毒注意報」を発令し、食品衛生に関する注意を呼びかけています (県ホームページ「えひめ食の安全・安心情報」<http://www.pref.ehime.jp/040hokenhukushi/020yakumueisei/00004793040531/index.htm> 参照)。

インフルエンザが散発しています。県内の定点当たり報告数は 0.38 人 (第 48 週) で、まだ流行の兆しは見られません。10 月以降、四国中央地区 (第 48 週 定点当たり 1.0 人) 西条地区 (同 1.6 人) で継続して発生しており、ウイルス型は A 香港型と B 型が検出されています。また、西条地区では今シーズン初めてのインフルエンザ様疾患による学級閉鎖がありました。これから本格的な流行期を迎えますので、日頃から咳エチケット、手洗いなどの感染予防対策を心がけましょう。

RS ウイルス感染症は、増減を繰り返しながら県内全域で散発しており、中予でやや多発しています。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎と水痘 (みずぼうそう) は例年通りの推移で増加傾向を示しており、両疾患とも八幡浜地区で多発しています。流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ) は、東予の小流行は減少傾向ですが、八幡浜地区ではやや増加しています。マイコプラズマ肺炎は、増加傾向が続いており、四国中央地区と南予で多発しています。

## 県内での感染症発生状況

全数把握感染症 (結核は除く)

五類感染症 : クロイツフェルト・ヤコブ病 1 例 (孤発性)

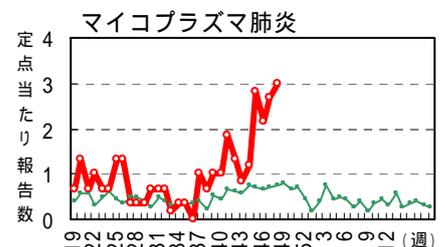
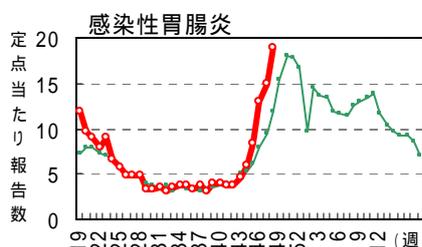
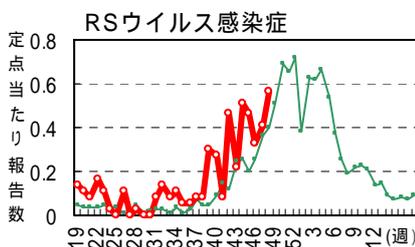
定点把握感染症 (数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	→ 0.4	10 月以降、四国中央地区と西条地区で散発的な発生が継続。
RS ウイルス感染症	→ 0.6	増減を繰り返しながら、県内全域で発生し、増加傾向。中予でやや多発。
A 群溶菌咽頭炎	→ 1.8	例年の同時期とほぼ同程度の発生状況。八幡浜地区で急増し、多発。
感染性胃腸炎	→ 19.0	11 月に入り県内全域で増加し、特に中予で多発。病原体はノロウイルスが主流。
水痘	→ 2.2	例年通りの推移で増加傾向。県内全域で発生しており、八幡浜地区でやや多発。
流行性耳下腺炎	→ 0.9	県内各地で散発。八幡浜地区でやや増加。
マイコプラズマ肺炎	→ 3.0	四国中央地区と南予で多発し、増加傾向。

## 解析評価委員のコメントから

- インフルエンザ : 新居浜市の幼稚園で学級閉鎖がありました。その他は散発程度です。大きな広がりはありません。(東予)
- RS ウイルス感染症 : 西条市はあまり見られませんが、新居浜市などは増えてきているようです。(東予) 増加しています。細気管支炎や肺炎で入院を要する乳幼児が増えています。(中予) 入院例はわずかですが増加しています。重症は少ないです。(南予)
- 感染性胃腸炎 : 流行しています。重症例は少ないですが、感染力が強く、園や学校、家族内でも感染しています。(東予) 急増しています。嘔吐や発熱が主症状で、下痢は軽度の方が多いようです。(中予) 増加しているようですが、ロタウイルスはほとんどみられません。(南予)
- マイコプラズマ肺炎 : 四国中央市で多いようです。肺炎まではいかないマイコプラズマ気管支炎や感染が見られます。(東予) 引き続き見られます。マクロライド系抗生剤の効きにくい例が多いように思われます。(中予) 変わらず見られます。(南予)

過去 30 週の動向 ( → : 過去 30 週の動向、 → : 過去 10 年の平均)



病原体検出情報

平成 22 年 12 月 8 日現在

東予地区で 10 月 28 日から 11 月中旬に採取されたインフルエンザ患者検体から、インフルエンザウイルス A 香港型が 6 例、B 型が 1 例検出されています。その他の呼吸器疾患では、宇和島地区で採取されたマイコプラズマ肺炎及び下気道炎患者検体から肺炎マイコプラズマが検出されています。また、11 月上旬から中旬に採取された下気道炎患者検体からエンテロ様ウイルス及びアデノ様ウイルスが各 1 例分離され、現在同定中です。

感染性胃腸炎では、11 月中旬以降ノロウイルス G の検出数が増えています。また、サルモネラや下痢原性大腸菌等の細菌も数例検出されています。

過去5週 検出病原体

(11月1日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
44	11/1~11/7	西条	インフルエンザ	インフルA香港	咽頭ぬぐい液	3
		松山市	不明熱	アデノ2	咽頭ぬぐい液	1
		宇和島	マイコプラズマ肺炎	肺炎マイコプラズマ	咽頭ぬぐい液	1
45	11/8~11/14	四国中央	インフルエンザ	インフルA香港	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	2
			マイコプラズマ肺炎	肺炎マイコプラズマ	咽頭ぬぐい液	2
		宇和島	上気道炎	肺炎マイコプラズマ	咽頭ぬぐい液	1
46	11/15~11/21	西条	インフルエンザ	インフルA香港	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
		松山市	感染性胃腸炎	カンピロバクター	糞便	1
				ノロ	糞便	2
		宇和島	マイコプラズマ肺炎	肺炎マイコプラズマ	咽頭ぬぐい液	1
47	11/22~11/28	西条	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	2
		松山市	感染性胃腸炎	サルモネラ O7	糞便	1
				ノロ	糞便	2
		宇和島	マイコプラズマ肺炎	肺炎マイコプラズマ	咽頭ぬぐい液	1
			下気道炎	肺炎マイコプラズマ	咽頭ぬぐい液	1
48	11/29~12/5	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	1
		宇和島	マイコプラズマ肺炎	肺炎マイコプラズマ	咽頭ぬぐい液	1

月別病原体検出結果

臨床診断別検出結果 (2010年10月以降採取検体)

検出病原体	検体採取月							合計
	2010							
	7	8	9	10	11	12		
ウイルス	コクサッキー A4	2	1					3
	コクサッキー B2			1	2			3
	コクサッキー B4	1	2					3
	エンテロ 71	5						5
	インフルA香港		3	2	1	5		11
	インフルB				1			1
	RS		1	3				4
	ムンプス	5	2	1	1			9
	アストロ				1			1
	ノロ				1	9		10
	サボ	3	1					4
	アデノ	3	1					4
	アデノ 2				1	1		2
アデノ 5		2	1				3	
ウイルス計	19	13	8	8	15		63	
細菌	下痢原性大腸菌	10	10	5	2		1	28
	サルモネラ O7		1	1		1		3
	サルモネラ O9		3					3
	カンピロバクター	2		1		1		4
	肺炎マイコプラズマ			1	7	7	1	16
	細菌計	12	14	8	9	9	2	54

検出病原体	インフルエンザ	感染性胃腸炎	流行性耳下腺炎	マイコプラズマ肺炎	下気道炎	上気道炎	不明熱	合計
コクサッキー B2					1		1	2
インフルA香港	6							6
インフルB	1							1
ムンプス			1					1
アストロ		1						1
ノロ		10						10
アデノ 2					1		1	2
ウイルス計	7	11	1		2		2	23
下痢原性大腸菌		3						3
サルモネラ O7		1						1
カンピロバクター		1						1
肺炎マイコプラズマ				13	1	1		15
細菌計		5		13	1	1		20







愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2010年11月

患者報告数		STD定点									基幹定点						
		性器クラミジア感 染性症			性器ヘルペス感 染症			尖圭コンジロー マ			淋菌感 染症				ド メ チ シ リ ン 耐 性 黄 色 ブ ドウ 球 菌 感 染 症	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	葉 剤 耐 性 緑 膿 菌 感 染 症
		総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性				
保 健 所 別	四国中央	2	2				1	1				5			四国中央		
	西条														西条		
	今治	3	3		3	3				4	3	1	1		今治		
	松山市	10	1	9	3	2	1	1		6	3	3	-	-	松山市		
別	松山	3	3						1	1		2			松山		
	八幡浜														八幡浜		
月 推 移	宇和島				1	1						5			宇和島		
	愛媛県	18	9	9	7	6	1	2	1	1	11	7	4	13	愛媛県		
	1月前	15	9	6				3		3	9	8	1	15	1月前		
	2月前	16	15	1	3	2	1	3	2	1	10	10		11	2月前		
年 齢 別	3月前	19	16	3	4	4		3	1	2	14	14		8	3月前		
	0														0		
	1-4												1		1-4		
	5-9														5-9		
	10-14														10-14		
	15-19	2	1	1				1		1			1		15-19		
	20-24	1		1							2	1	1		20-24		
	25-29	3	2	1	1	1					2	2			25-29		
	30-34	7	3	4	3	2	1	1	1		4	3	1		30-34		
	35-39	3	3		1	1					2	1	1		35-39		
	40-44	1		1	2	2					1		1		40-44		
	45-49	1		1										1	45-49		
	50-54													1	50-54		
55-59														55-59			
60-64													1	60-64			
65-69													2	65-69			
70-													6	70-			

定点当たり報告数

保 健 所 別	四国中央	2.0	2.0				1.0	1.0				5.0			四国中央
	西条														西条
	今治	3.0	3.0		3.0	3.0				4.0	3.0	1.0	1.0		今治
	松山市	2.5	.3	2.3	.8	.5	.3	.3		.3	1.5	.8	.8	-	松山市
別	松山	3.0	3.0							1.0	1.0		2.0		松山
	八幡浜														八幡浜
宇和島				1.0	1.0								5.0		宇和島
	愛媛県	1.6	.8	.8	.6	.5	.1	.2	.1	.1	1.0	.6	.4	2.2	愛媛県

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は12月7日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第46、47週 (2010.11.15 ~ 11.28)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎		
46週	愛媛県	.1	.3	.1	1.4	12.9	1.1	.0		.5		.0	.8		1.6			2.2		
	近畿県	香川県	.2	.6	.2	.9	14.8	1.3	.1	.1	.4			2.5		1.0	.2		.2	
		徳島県	.2	.2		.5	7.4	1.7	.3	.0	.7		.0	2.6		.3			.4	
		高知県	.1	.4	.5	.8	4.6	1.6	.1	.0	.3	.1	.2	.4		.3	.1	.1	.4	
	全 国	.4	.6	.4	1.6	10.6	1.4	.3	.3	.5	.0	.1	1.2	.0	.6	.0	.0	.7	.0	
	北海道	2.1	.9	.4	3.2	3.0	2.0	.7	.6	.4	.0	.1	1.6		.7			1.0		
	東北	.3	.7	.3	1.5	10.3	1.8	.4	.5	.6	.0	.1	1.0	.0	.7	.0	.0	1.3	.0	
	関東	.4	.3	.3	1.9	11.7	1.2	.3	.3	.6	.0	.0	1.0	.0	.6	.1		1.0	.0	
	甲信越北陸	.2	.7	.4	1.9	13.0	2.1	.4	.2	.5	.0	.1	2.1		.4		.0	.4	.1	
	東海	.2	.5	.2	1.0	10.3	1.0	.4	.2	.6	.0	.1	.5		.3	.1		.8		
近畿	.1	.6	.4	1.4	7.9	1.1	.1	.2	.5	.0	.1	1.1		.2		.1	.5			
中国四国	.1	.5	.3	1.4	11.1	1.5	.1	.1	.5	.0	.1	1.4	.0	.9	.0	.0	.4			
九州沖縄	.4	.9	.5	1.6	13.5	1.6	.3	.8	.7	.0	.0	1.3	.1	1.2	.0	.0	.5	.1		

(11.24集計)

47週	愛媛県	.2	.4	.1	1.4	15.1	1.5	.0	.0	.9	.0	.1	1.0		1.8			2.7		
	近畿県	香川県	.2	1.1	.1	1.5	16.9	1.1	.1	.2	.5			2.6		1.3			.4	
		徳島県	.2	1.0	.2	.5	10.0	2.8	.3	.1	.7		.0	2.2					.4	
		高知県	.1	.3	.4	1.2	5.7	2.1	.1		.2	.0	.1	.3			.1		.3	
	全 国	.4	.7	.4	1.5	12.7	1.8	.3	.4	.5	.0	.0	1.2	.0	.6	.0	.0	.7	.0	
	北海道	2.4	1.0	.4	2.9	4.2	2.6	.5	.4	.3	.0	.1	2.0	.0	.4			.6		
	東北	.3	.7	.4	1.3	11.3	2.3	.3	.5	.5	.0	.1	1.0		.5			1.5		
	関東	.5	.4	.3	1.8	14.0	1.5	.3	.4	.5	.0	.0	.9	.0	.7	.0	.0	.7	.1	
	甲信越北陸	.2	.8	.5	1.9	13.6	2.2	.3	.2	.5	.0	.1	2.2		.3			.5	.2	
	東海	.3	.7	.3	1.1	15.1	1.3	.4	.3	.6	.0	.1	.6		.4			.3		
近畿	.1	.8	.4	1.3	10.3	1.4	.2	.2	.5	.0	.0	1.3	.0	.4	.0	.1	.6			
中国四国	.1	.7	.4	1.4	13.2	1.9	.1	.1	.6	.0	.0	1.4		.9	.0	.0	.4	.0		
九州沖縄	.5	1.0	.5	1.5	14.0	2.2	.2	.8	.7	.0	.0	1.5	.0	1.1	.0	.0	.5	.0		

(12.1集計)

1) 鳥インフルエンザは除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。

全国 全数把握感染症 第46、47週 (2010.11.15~11.28)

疾病名	二類		三類感染症					四類感染症														五類感染症																									
	(1) 急性灰白髄炎	(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(8) 回帰熱	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つつが虫病	(19) デング熱	(23) 日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ポツリヌス症	(33) マラリア	(34) 野兔病	(35) ライム病	(38) 類鼻疽	(39) レジオネラ症	(40) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) ウ球菌感染症	(14) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌	(14-2) バンコマイシン耐性腸球菌	(14-3) 風しん	麻しん			
全 国	627		4	65	2		4							36	8	3	1				5					18	18	5	5		3	4	20	4			6	3		5	1	7					
第46・47週報告数	四 国	愛媛県	5		1																																										
		香川県			1																																										
		徳島県	3		2																																										
		高知県	5															1											1																		
	ブ ロ ッ ク 別	北海道	10		1																							1																			
		東北	66		7			1							7	1												3	2	2																	
		関東	257	3	9	1		2							11	2	1					3						10	4	2	1																
		甲信越北陸	43		4	1		1							4													1																			
		東海	67	1	12										5	2												1																			
		近畿	56		9										1	3						1						2	6	1	1																
中国四国	37		9										3			1				1						1																					
九州沖縄	91		14										5		2											2	2																				
週 推 移	全 国	47週	267		1	29	1		2						17	5	2	1			2						8	9	3	3		1	2	9	1			2	1			2			5		
		46週	360		3	36	1		2						19	3	1				3						10	9	2	2		2	2	11	3			4	2			3	1		2		
		45週	298	1	2	48	1		3	1					16	1	1										14	11	4	3		1	2	19	1			5								3	
		44週	258		1	29	1	1	3						3	2	1				2						11	11	1	1	1	1		15				6	1							1	
2010年累積数	四 国	全 国	2 23350	11 216	3985	30 20	53 330	11 9	1 2	1 204	229	111 4	2		68	12	3 676	21 753	192 211	16 144	109 1349	75 7	550 95			104 78	422																				
		愛媛県	274		21		1 4			3		14							2	2 4		2 1	6			1 3			3																		
		香川県	157		3 26							1							7	3 1		1 1	6 1			8																					
		徳島県	171		1 24		4			1 2	5								2	3		2 8	1			2 4																					
	ブ ロ ッ ク 別	北海道	783		2 200		25 4 10				1					1	3	18	15 2	2 3	8 1	18			7 3			4																			
		東北	1351	1	9 422		1 8				87 6					1	2	59	38 7	7 5	16 3	26 3	1		26 10			4	2	21																	
		関東	1 8779	6 133	865 22	9 10 105	1 2			1 32 115	6	1			39	2 3	198 4	323 62	74 5	32 46	630 31	2 255	23 41			31 222																					
		甲信越北陸	1173		6 235	1	3 29				21 4				1	2	98 2	33 6	24 7	7 32	3 18	7			18 7			3 2	18																		
		東海	3180		18 676	2	4 24		4	1	13 25	15 1	1		2	1	68	83 23	11 2	21 17	170 3	1 80			7 43																						
		近畿	1 3264	1 19	645 5	7 3 50	2 1			11 47	19				16	2	116 2	146 43	51 23	15 302	14 2	79 9			15 18	62																					
中国四国	1948	2 10	323 1	1 3 48	1			12 15	43 2				3		59 1	47 21	13 18	13 77	12 29	15 15			11 8	18																							
九州沖縄	2872	1 19	619 1	1 4 62				28 16	28 1				1		60 12	68 28	29 1	19 7	94 9	1 56			21 21			8 34																					

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。  
 ・新型インフルエンザは掲載していません。

(2010.12.1集計)